

目次

地域経営学部

＜地域経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	13
6. 留意事項等に対する履行状況等	24
7. その他全般的事項	25

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 光星学院

(2) 大学名

八戸学院大学

(3) 大学の位置

〒031-8588
青森県八戸市美保野13-98

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(侯ガシ シンイチ) 法官 新一 (平成25年4月1日)		
学長	(材知 マキ) 大谷 真樹 (平成24年4月1日)	(納ガシ シンイチ) 法官 新一 (平成30年4月1日)	大谷学長任期満了に伴い退任。後任として法官新一理事長が学長を兼務(30)
学部長	(オオサワ イズミ) 大沢 泉 (平成30年4月1日)		
学科長等	(オオサワ イズミ) 大沢 泉 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域経営学部 地域経営学科 学士(地域経営)	経済学関係	4年	80人	- 年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	80人 (-) [-]	(-) [-]	0.9 倍	
志願者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	86 (-) [-]	(-) [-]		
受験者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	86 (-) [-]	(-) [-]		
合格者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	85 (-) [-]	(-) [-]		
B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	72 (-) [-]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A	-		-		-		0.9			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	- [-] (-)	72 [-] (-)	0 [-] (-)							
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)						
3年次			/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次					/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
計			- [-] (-)	- [-] (-)			- [-] (-)	- [-] (-)	72 [-] (-)	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	0人	0人	平成27年度	人	人	
平成28年度	0人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	0人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	72人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	72人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{72} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<地域経営学部 地域経営学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
リベラルアーツ	導入教育	宗教学	1春	2								1
		キリスト教概論	1秋	2								1
		地域文化論	1秋		2							1
		基礎演習	1春	2			5	5	3			
		プレゼンテーション	1秋	2			5	5	3			
		情報処理基礎	1春	2				1				1
		日本語リテラシー	1春	2				1				1
		日本語表現リテラシー	1秋		2			1				1
	外国語を学ぶ領域	英語 I	1春		2		1					
		英語 II	1秋		2			1				
		英語コミュニケーション	2春		2		1					
		英語 (TOEIC) I	2春		2			1				
		英語 (TOEIC) II	2秋		2			1				
		ドイツ語	1春		2							1
	ドイツ語コミュニケーション	1秋		2							1	
	人としてのあり方を学ぶ領域	哲学	1-2春秋		2							1
		芸術論	1-2春秋		2							1
		デザイン論	1-2春秋		2							1
		心の科学	1-2春秋		2							1
		行動の科学	1-2春秋		2							1
社会のあり方を学ぶ領域	歴史学	1-2春秋		2							1	
	日本国憲法	1-2春秋		2			1					
	政治学	1-2春秋		2		1						
	社会学	1-2春秋		2			1					
	国際関係論	1-2春秋		2			1					
	海外事情	1-2春秋		2			1					
学自然領域と学ぶ科	自然科学概論	1-2春秋		2							1	
	数学	1-2春秋		2			1					
	スポーツの科学	1-2春秋		2							3	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
リベラルアーツ	導入教育	宗教学	1春	2								1
		キリスト教概論	1秋	2								1
		地域文化論	1秋		2							1
		基礎演習	1春	2				4	5	3		
		プレゼンテーション	1秋	2				4	5	3		
		情報処理基礎	1春	2					1			1
		日本語リテラシー	1春	2					1			1
		日本語表現リテラシー	1秋		2				1			1
	外国語を学ぶ領域	英語 I	1春		2		1					
		英語 II	1秋		2			1				
		英語コミュニケーション	2春		2		1					
		英語 (TOEIC) I	2春		2			1				
		英語 (TOEIC) II	2秋		2			1				
		ドイツ語	1春		2							1
	ドイツ語コミュニケーション	1秋		2							1	
	人としてのあり方を学ぶ領域	哲学	1-2春秋		2							1
		芸術論	1-2春秋		2							1
		デザイン論	1-2春秋		2							1
		心の科学	1-2春秋		2							1
		行動の科学	1-2春秋		2							1
社会のあり方を学ぶ領域	歴史学	1-2春秋		2							1	
	日本国憲法	1-2春秋		2			1					
	政治学	1-2春秋		2		1						
	社会学	1-2春秋		2			1					
	国際関係論	1-2春秋		2			1					
	海外事情	1-2春秋		2			1					
学自然領域と学ぶ科	自然科学概論	1-2春秋		2							1	
	数学	1-2春秋		2			1					
	スポーツの科学	1-2春秋		2							3	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1春	1								1	
		キャリアデザインⅡ	1秋	1								1	
		キャリアデザインⅢ	2春	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅣ	2秋	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅤ	3春	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅥ	3秋	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅦ	4春		1		2	1	3				
		キャリアデザインⅧ	4秋		1		2	1	3				
	必修科目	経営学	1春	2			1						
		経済学入門	1春	2			1						
		法学概論	1春	2				1					
		簿記原理Ⅰ	1春	2			1						
		会計学原理	1秋	2			1						
		コンピュータサイエンス	1春	2			1						
		研究演習Ⅰ	2春	2			10	2	3				
		研究演習Ⅱ	2秋	2			10	2	3				
		研究演習Ⅲ	3春	2			8	3	3				
		研究演習Ⅳ	3秋	2			8	3	3				
		研究演習Ⅴ	4春	2			8	3	3				
		研究演習Ⅵ	4秋	2			8	3	3				
	基幹科目	地域経営領域	経営史	2春	2		1						
			金融入門	1秋	2				1				
			人的資源管理	1秋	2		1						
			地域経営論	1秋	2		1						
			日本経済論	2春	2		1						
		情報・会計領域	民法Ⅰ	2春	2			1					
			市民社会論	1秋	2			1					
			簿記原理Ⅱ	1秋	2				1				
中級簿記			2春	2		1							
工業簿記			2春	2				1					
選択科目	地域経営領域	財務諸表論	2春	2		1							
		インターネット	1秋	2		1							
		統計学	1秋	2			1						
選択科目	地域経営領域	統計演習	2春	2		1	1						
		経営管理論	2春			1							
		経営戦略論	2秋								1		
選択科目	地域経営領域	経営情報論	3秋										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1春	1								1	
		キャリアデザインⅡ	1秋	1								1	
		キャリアデザインⅢ	2春	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅣ	2秋	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅤ	3春	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅥ	3秋	1			2	1	3				
		キャリアデザインⅦ	4春		1		2	1	3				
		キャリアデザインⅧ	4秋		1		2	1	3				
	必修科目	経営学	1春	2			1						
		経済学入門	1春	2			1						
		法学概論	1春	2				1					
		簿記原理Ⅰ	1春	2			1						
		会計学原理	1秋	2			1						
		コンピュータサイエンス	1春	2			1						
		研究演習Ⅰ	2春	2			10	2	3				
		研究演習Ⅱ	2秋	2			10	2	3				
		研究演習Ⅲ	3春	2			8	3	3				
		研究演習Ⅳ	3秋	2			8	3	3				
		研究演習Ⅴ	4春	2			8	3	3				
		研究演習Ⅵ	4秋	2			8	3	3				
	基幹科目	地域経営領域	経営史	2春	2		1						
			金融入門	1秋	2				1				
			人的資源管理	1秋	2		1						
			地域経営論	1秋	2		1						
			日本経済論	2春	2		1						
		情報・会計領域	民法Ⅰ	2春	2			1					
			市民社会論	1秋	2			1					
			簿記原理Ⅱ	1秋	2				1				
中級簿記			2春	2		1							
工業簿記			2春	2				1					
選択科目	地域経営領域	財務諸表論	2春	2		1							
		インターネット	1秋	2		1							
		統計学	1秋	2			1						
選択科目	地域経営領域	統計演習	2春	2		1	1						
		経営管理論	2春			1							
		経営戦略論	2秋								1		
選択科目	地域経営領域	経営情報論	3秋										

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	経営科学	3春		2			1						
	中小企業・ベンチャー企業論	2春		2		1							
	金融経済論	2秋		2				1					
	保険論	3春		2				1					
	労働問題	2秋		2		1							
	地域イノベーション・マネジメント	2秋		2		1							
	マーケティング論	2春		2			1						
	地域マーケティング	2秋		2			1						
	消費者行動論	3春		2							1		
	地域産業論	2春		2		1							
	地域経営領域	農業概論	2春		2							1	
		農業経済学	2春		2				1				
		農業経営学	2秋		2				1				
		食料経済学	3春		2				1			1	
		水産経済論	2春		2		1						
		流通経済論	2秋		2		1						
		地域活性化システム論	3春		2			1					
		ミクロ経済学	2春		2		1						
		公共経済学	2秋		2		1						
		マクロ経済学	3春		2		1						
		経済政策論	3秋		2		1						
		財政学	3春		2		1						
	地方財政論	3秋		2		1							
	民法Ⅱ	2秋		2			1						
	商事法	3春		2			1						
	行政法	3秋		2			1						
	地域社会論	3春		2			1						
	情報・会計領域	原価計算論	2秋		2				1				
上級簿記		2秋		2		1							
管理会計論		2秋		2				1					
監査論		3秋		2		1							
税務会計論		3秋		2		1							
経営分析論		3春		2		1							
公会計論		3秋		2		1							
情報社会論		2春		2		1							
データベース設計		2春		2		1							
データベース実習		2秋		2		1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	経営科学	3春		2			1						
	中小企業・ベンチャー企業論	2春		2		1							
	金融経済論	2秋		2					1				
	保険論	3春		2					1				
	労働問題	2秋		2		1							
	地域イノベーション・マネジメント	2秋		2								1	
	マーケティング論	2春		2			1						
	地域マーケティング	2秋		2			1						
	消費者行動論	3春		2						1			
	地域産業論	2春		2		1							
	地域経営領域	農業概論	2春		2							1	
		農業経済学	2春		2					1			
		農業経営学	2秋		2					1			
		食料経済学	3春		2					1		1	
		水産経済論	2春		2		1						
		流通経済論	2秋		2		1						
		地域活性化システム論	3春		2			1					
		ミクロ経済学	2春		2		1						
		公共経済学	2秋		2		1						
		マクロ経済学	3春		2		1						
		経済政策論	3秋		2		1						
		財政学	3春		2		1						
	地方財政論	3秋		2		1							
	民法Ⅱ	2秋		2			1						
	商事法	3春		2			1						
	行政法	3秋		2			1						
	地域社会論	3春		2			1						
	情報・会計領域	原価計算論	2秋		2					1			
上級簿記		2秋		2		1							
管理会計論		2秋		2					1				
監査論		3秋		2		1							
税務会計論		3秋		2		1							
経営分析論		3春		2		1							
公会計論		3秋		2		1							
情報社会論		2春		2		1							
データベース設計		2春		2		1							
データベース実習		2秋		2		1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	情報・会計領域 選択科目	情報システム設計	3春	2		1						
		情報システム開発	3秋	2		1						
		プログラミング	2秋	2		1						
		アプリケーション開発実習Ⅰ	3春	2		1						
		アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋	2		1						
		デザイン	2春	2		1						
		デザイン実習	2秋	2		1						
		マルチメディアシステム論	3春	2		1						1
		グラフィックス	3秋	2								
		情報と職業	3秋	2		1						
	職業指導	3春	2		1							
	共通選択科目	専門英語	3春	2			1					
		インターンシップ	3春	2		2						
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春	2		1						
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋	2				1				
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋	2				1				
	教職科目	教師論	1秋	2		1						
		教育原理	2春	2		1						
		教育心理学	2秋	2							1	
		教育行政	4春	2							1	
		教育課程論	2春	2		1						
		商業科教育法A	3春	2		1						
		商業科教育法B	3秋	2		1						
		情報科教育法A	3春	2		1						
		情報科教育法B	3秋	2		1						
特別活動論		3秋	2							1		
教育方法論	2秋	2							1			
生徒指導論	3春	2							1			
教育相談	3秋	2		1								
教育実習A	4秋	3		1						1		
教職実践演習	4秋	2		1						1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	情報・会計領域 選択科目	情報システム設計	3春	2		1						
		情報システム開発	3秋	2		1						
		プログラミング	2秋	2		1						
		アプリケーション開発実習Ⅰ	3春	2		1						
		アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋	2		1						
		デザイン	2春	2		1						
		デザイン実習	2秋	2		1						
		マルチメディアシステム論	3春	2		1						1
		グラフィックス	3秋	2								
		情報と職業	3秋	2		1						
	職業指導	3春	2		1							
	共通選択科目	専門英語	3春	2			1					
		インターンシップ	3春	2		2						
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春	2		1						1
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋	2				1				
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋	2				1				
	教職科目	教職概論	1秋	2		1						
		教育原理	2春	2		1						1
		教育心理学	2秋	2								3
		教育行政	4春	2								1
		教育課程論	2春	2		1						1
		商業科教育法A	3春	2		2						
		商業科教育法B	3秋	2		2						
		情報科教育法A	3春	2		2						
		情報科教育法B	3秋	2		2						
特別活動論		3秋	2								1	
教育方法論	2秋	2								2		
生徒指導論	3春	2								2		
教育相談	3秋	2		1						1		
教育実習A	4秋	3		1						1		
教職実践演習	4秋	2		1						1		

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・基礎演習ならびにプレゼンテーションは、入学者が72名であったため、教授を5名から4名に変更して実施。
- ・地域イノベーション・マネジメントならびに地域経営学特殊講義Ⅰは、専任教員（教授）から兼任・教授へ変更。申請時は大谷学長であったが、任期満了に伴い兼任へ変更。
- ・教員組織充実を図るために、兼任教員を准教授として採用。
- ・流通経済論は、専任教員（教授）から兼任へ変更。申請時は中居教授であったが、任期満了に伴い兼任・講師へ変更。
- ・教職課程申請結果に伴い、以下の内容へ変更。
 - ①授業科目名称の変更
 - 「教師論」を「教職概論」へ変更
 - ②専任教員等の配置
 - 「教育原理」：教授から兼任へ変更
 - 「教育心理学」：兼任1名を3名へ変更
 - 「教育課程論」：兼任1名を追加
 - 「商業科教育法A・B」：教授1名を追加
 - 「情報科教育法A・B」：教授1名を追加
 - 「教育方法論」：兼任1名を追加
 - 「生徒指導論」：兼任1名を追加
 - 「教育相談」：兼任1名を追加

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	110 科目	0 科目	134 科目	24 科目 [0]	110 科目 [0]	0 科目 [0]	134 科目 [0]	変更なし

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{134} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	14,146 m ²	— m ²	— m ²	14,146 m ²			
	運動場用地	15,000 m ²	— m ²	— m ²	15,000 m ²			
	小 計	29,146 m ²	— m ²	— m ²	29,146 m ²			
	そ の 他	35,484 m ²	— m ²	— m ²	35,484 m ²			
	合 計	64,630 m ²	— m ²	— m ²	64,630 m ²			
(2) 校 舎	専 用	2,954.98 m ²	大学他学科・短大と共用 11,719.78 m ² 高校と共用 710.94 m ²	共用する他の学校等の専用 短大専用 6,621.21 m ² 高校専用 18,785.47 m ²	計 40,792.39 m ²	高校との共用 (7号館3・4階) 710.94m ² 八戸学院光星高等学校 収容定員：1,170名 青森県の基準面積： 6,120m ²		
	(2,954.98 m ²)	(12,430.72 m ²)	(25,406.68 m ²)	(40,792.38 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 (八戸学院大学短期大学部と共用)		
	15 室	25 室	7 室	1 室 (補助職員 4人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	地域経営学部 地域経営学科		22 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 点	機 械・器 具 点	標 本 点	
			電子ジャーナル 〔うち外国書〕					
	地域経営学部 地域経営学科	108,688 [9,839] (108,196 [9,837])	62 [3] (62 [3])	2 [2] (2 [2])	477 (477)	897 (897)	0 (0)	
	計	108,688 [9,839] (108,196 [9,837])	62 [3] (62 [3])	2 [2] (2 [2])	477 (477)	897 (897)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体 (八戸学院大学短期大学部と共用)		
	1,646 m ²		188 席	約195,000 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体		
	2,578 m ²		硬式野球場、サッカー場、ラグビー場 他					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費等について、助教は200千円。
		教員1人当たり研究費等	300 千円	300 千円	図書購入費	500 千円	500 千円	
	共 同 研 究 費 等	2,000 千円	2,000 千円	設備購入費	0 千円	0 千円	0 千円	
	学生1人当り	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	納付金	1,210 千円	940 千円	940 千円	940 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、資産運用収入、事業収入						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	八戸学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
ビジネス学部 ビジネス学科	4	—	—	—	学士 (ビジネス学)	—	昭和56年度	青森県八戸市美保野13-98	平成30年より募集停止
健康医療学部 人間健康学科	4	80	—	320	学士 (人間健康学)	1.11	平成17年度	青森県八戸市美保野13-98	
健康医療学部 看護学科	4	80	—	320	学士 (看護学)	0.92	平成28年度	青森県八戸市美保野13-98	
大学の名称	八戸学院大学 短期大学部								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
幼児保育学科	2	100	—	200	短期大学士 (幼児保育学)	0.93	昭和46年度	青森県八戸市美保野13-384	
ライフデザイン学科	2	—	—	—	短期大学士 (ライフデザイン学)	—	平成18年度	青森県八戸市美保野13-384	平成30年より募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<地域経営学部 地域経営学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授 (学長)	大谷 真樹 (57) <平成30年4月>	専	教授 (学長)	大谷 真樹 (57) <平成30年4月>	兼任	教授	大谷 真樹 (57) <平成30年4月>
		地域イノベーション・マネジメント 地域経営学特殊講義 I			地域イノベーション・マネジメント 地域経営学特殊講義 I			地域イノベーション・マネジメント 地域経営学特殊講義 I
専	教授 (学部長)	大沢 泉 (65) <平成30年4月>	専	教授 (学部長)	大沢 泉 (65) <平成30年4月>	専	教授 (学部長)	大沢 泉 (65) <平成30年4月>
		研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 経営史 地域経営論 税務会計論			研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 経営史 地域経営論 税務会計論			研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 経営史 地域経営論 税務会計論 商業科教育法 A 商業科教育法 B
専	教授	丹羽 浩正 (64) <平成30年4月>	専	教授	丹羽 浩正 (64) <平成30年4月>	専	教授	丹羽 浩正 (64) <平成30年4月>
		経営学 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ			経営学 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ			経営学 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ
専	教授	玉樹 真一郎 (40) <平成30年4月>	専	教授	玉樹 真一郎 (40) <平成30年4月>	専	教授	玉樹 真一郎 (40) <平成30年4月>
		中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習 I アプリケーション開発実習 II デザイン			中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習 I アプリケーション開発実習 II デザイン			中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習 I アプリケーション開発実習 II デザイン
専	教授	田中 哲 (61) <平成30年4月>	専	教授	田中 哲 (61) <平成30年4月>	専	教授	田中 哲 (62) <平成30年4月>
		キャリアデザイン III キャリアデザイン IV キャリアデザイン V キャリアデザイン VI キャリアデザイン VII キャリアデザイン VIII 会計学原理 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 財務諸表論 経営分析論 公会計論			キャリアデザイン III キャリアデザイン IV キャリアデザイン V キャリアデザイン VI キャリアデザイン VII キャリアデザイン VIII 会計学原理 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 財務諸表論 経営分析論 公会計論			キャリアデザイン III キャリアデザイン IV キャリアデザイン V キャリアデザイン VI キャリアデザイン VII キャリアデザイン VIII 会計学原理 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 財務諸表論 経営分析論 公会計論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	村本 卓 (57) <平成30年4月>	専	教授	村本 卓 (57) <平成30年4月>	専	教授	村本 卓 (57) <平成30年4月>
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B
専	教授	奈良 卓 (52) <平成30年4月>	専	教授	奈良 卓 (52) <平成30年4月>	専	教授	奈良 卓 (52) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション 経済学入門 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論 インターンシップ			基礎演習 プレゼンテーション 経済学入門 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論 インターンシップ			基礎演習 プレゼンテーション 経済学入門 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論 インターンシップ
専	教授	中居 裕 (70) <平成30年4月>	専	教授	中居 裕 (70) <平成30年4月>	兼任	講師	中居 裕 (70) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 水産経済論 流通経済論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 水産経済論 流通経済論			流通経済論
専	教授	B・グロスマン (52) <平成30年4月>	専	教授	B・グロスマン (52) <平成30年4月>	専	教授	B・グロスマン (52) <平成30年4月>
		英語Ⅰ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			英語Ⅰ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			英語Ⅰ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ
専	教授	長谷川 美千留 (47) <平成30年4月>	専	教授	長谷川 美千留 (47) <平成30年4月>	専	教授	長谷川 美千留 (47) <平成30年4月>
		簿記原理Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論			簿記原理Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論			簿記原理Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論
専	教授	根城 隆幸 (67) <平成30年4月>	専	教授	根城 隆幸 (67) <平成30年4月>	専	教授	根城 隆幸 (67) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション 職業指導 教師論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習			基礎演習 プレゼンテーション 職業指導 教師論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習			職業指導 教師論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	榊 克裕 (46) <平成30年4月>						
		政治学 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 日本経済論 財政学 地方財政論						
専	教授	坂本 貴博 (55) <平成30年4月>	専	教授	坂本 貴博 (55) <平成30年4月>	専	教授	坂本 貴博 (55) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 統計演習 デザイン実習 マルチメディアシステム論 情報と職業			基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 統計演習 デザイン実習 マルチメディアシステム論 情報と職業			基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 統計演習 デザイン実習 マルチメディアシステム論 情報と職業
専	教授	鈴木 俊裕 (66) <平成30年4月>	専	教授	鈴木 俊裕 (66) <平成30年4月>	専	教授	鈴木 俊裕 (66) <平成30年4月>
		教育原理 教育相談			教育原理 教育相談			教育相談
専	教授	鶴見 浩一郎 (61) <平成30年4月>	専	教授	鶴見 浩一郎 (61) <平成30年4月>	専	教授	鶴見 浩一郎 (61) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論 水産経済論
専	准教授	齊藤 綾美 (44) <平成30年4月>	専	准教授	齊藤 綾美 (44) <平成30年4月>	専	准教授	齊藤 綾美 (44) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション 社会学 国際関係論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 市民社会論 地域社会論			基礎演習 プレゼンテーション 社会学 国際関係論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 市民社会論 地域社会論			基礎演習 プレゼンテーション 社会学 国際関係論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 市民社会論 地域社会論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	准教授	田村 正文 (41) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論	専	准教授	田村 正文 (41) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論	専	准教授	田村 正文 (42) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論
専	准教授	G・アンソニー (45) <平成30年4月> 英語Ⅱ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語	専	准教授	G・アンソニー (45) <平成30年4月> 英語Ⅱ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語	専	准教授	G・アンソニー (45) <平成30年4月> 英語Ⅱ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語
専	准教授	柴垣 博孝 (64) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 日本語リテラシー キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ キャリアデザインⅧ	専	准教授	柴垣 博孝 (64) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 日本語リテラシー 日本語表現リテラシー キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ キャリアデザインⅧ	専	准教授	柴垣 博孝 (64) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 日本語リテラシー 日本語表現リテラシー キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ キャリアデザインⅧ
専	准教授	高須 則行 (58) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 日本国憲法 法学概論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商事法 行政法	専	准教授	高須 則行 (58) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 日本国憲法 法学概論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商事法 行政法	専	准教授	高須 則行 (58) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 日本国憲法 法学概論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商事法 行政法
専	准教授	藤代 典子 (46) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 経営戦略論 マーケティング論 地域マーケティング	専	准教授	藤代 典子 (46) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 経営戦略論 マーケティング論 地域マーケティング	専	准教授	藤代 典子 (46) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 経営戦略論 マーケティング論 地域マーケティング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	加来 聡伸 (36) <平成30年4月>	専	講師	加来 聡伸 (36) <平成30年4月>	専	講師	加来 聡伸 (36) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 農業経済学 農業経営学 食料経済学 地域経営学特殊講義Ⅱ			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 農業経済学 農業経営学 食料経済学 地域経営学特殊講義Ⅱ			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 農業経済学 農業経営学 食料経済学 地域経営学特殊講義Ⅱ
		幸田 威久矢 (34) <平成30年4月>			幸田 威久矢 (34) <平成30年4月>			幸田 威久矢 (34) <平成30年4月>
専	講師	幸田 威久矢 (34) <平成30年4月>	専	講師	幸田 威久矢 (34) <平成30年4月>	専	講師	幸田 威久矢 (34) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 簿記原理Ⅱ 工業簿記 原価計算論 管理会計論			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 簿記原理Ⅱ 工業簿記 原価計算論 管理会計論			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 簿記原理Ⅱ 工業簿記 原価計算論 管理会計論
		崔 桓碩 (36) <平成30年4月>			崔 桓碩 (36) <平成30年4月>			崔 桓碩 (36) <平成30年4月>
専	講師	崔 桓碩 (36) <平成30年4月>	専	講師	崔 桓碩 (36) <平成30年4月>	専	講師	崔 桓碩 (36) <平成30年4月>
		基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 金融入門 金融経済論 保険論 地域経営学特殊講義Ⅲ			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 金融入門 金融経済論 保険論 地域経営学特殊講義Ⅲ			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 金融入門 金融経済論 保険論 地域経営学特殊講義Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	小澤 昭夫 (67) <平成30年4月> ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション
兼任	教授	小林 喜輝 (71) <平成30年4月> 日本語リテラシー 日本語表現リテラシー 教育行政 教育方法論 教育実習A 教職実践演習
兼任	教授	木鎌 耕一郎 (48) <平成30年4月> 宗教学 キリスト教概論 哲学 キャリアデザイン I キャリアデザイン II
兼任	教授	熊谷 晶子 (70) <平成30年4月> 自然科学概論
兼任	准教授	金地 美知彦 (44) <平成30年4月> 心の科学
兼任	助教	工藤 祐太郎 (31) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	助教	嶋崎 綾乃 (30) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	助教	綿谷 貴志 (32) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	教授	馬場 祥次 (54) <平成30年4月> 情報処理基礎
兼任	准教授	堤 静子 (53) <平成30年4月> 消費者行動論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	松井 克明 (44) <平成29年9月> 基礎演習 プレゼンテーション 政治学 キャリアデザインIII キャリアデザインIV キャリアデザインV キャリアデザインVI キャリアデザインVII キャリアデザインVIII 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 日本経済論 財政学 地方財政論
兼任	教授	小澤 昭夫 (67) <平成30年4月> ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション
兼任	教授	小林 喜輝 (71) <平成30年4月> 日本語リテラシー 日本語表現リテラシー 教育行政 教育方法論 教育実習A 教職実践演習
兼任	教授	木鎌 耕一郎 (48) <平成30年4月> 宗教学 キリスト教概論 哲学 キャリアデザイン I キャリアデザイン II
兼任	教授	熊谷 晶子 (70) <平成30年4月> 自然科学概論
兼任	准教授	金地 美知彦 (44) <平成30年4月> 心の科学
兼任	助教	工藤 祐太郎 (31) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	助教	嶋崎 綾乃 (30) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	助教	綿谷 貴志 (32) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	教授	馬場 祥次 (54) <平成30年4月> 情報処理基礎
兼任	准教授	堤 静子 (53) <平成30年4月> 消費者行動論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	松井 克明 (44) <平成30年4月> 基礎演習 プレゼンテーション 政治学 キャリアデザインIII キャリアデザインIV キャリアデザインV キャリアデザインVI キャリアデザインVII キャリアデザインVIII 研究演習 I 研究演習 II 研究演習 III 研究演習 IV 研究演習 V 研究演習 VI 日本経済論 財政学 地方財政論
兼任	教授	小澤 昭夫 (67) <平成30年4月> ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション
兼任	教授	小林 喜輝 (71) <平成30年4月> 日本語リテラシー 日本語表現リテラシー 教育行政 教育方法論 教職実践演習
兼任	教授	木鎌 耕一郎 (48) <平成30年4月> 宗教学 キリスト教概論 哲学 キャリアデザイン I キャリアデザイン II
兼任	教授	熊谷 晶子 (70) <平成30年4月> 自然科学概論
兼任	准教授	金地 美知彦 (44) <平成30年4月> 心の科学
兼任	講師	工藤 祐太郎 (31) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	助教	嶋崎 綾乃 (30) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	講師	綿谷 貴志 (32) <平成30年4月> スポーツの科学
兼任	教授	馬場 祥次 (54) <平成30年4月> 情報処理基礎 グラフィックス
専任	准教授	堤 静子 (53) <平成30年4月> 消費者行動論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	佐貫 巧 (35) <平成30年4月>	兼任	講師	佐貫 巧 (35) <平成30年4月>	兼任	講師	佐貫 巧 (35) <平成30年4月>
		芸術論 デザイン論			芸術論 デザイン論			芸術論 デザイン論
兼任	講師	小野寺 實 (67) <平成30年4月>	兼任	講師	小野寺 實 (67) <平成30年4月>	兼任	講師	小野寺 實 (67) <平成30年4月>
		特別活動論 生徒指導論			特別活動論 生徒指導論			特別活動論 生徒指導論
兼任	講師	佐々木 てる (50) <平成30年4月>	兼任	講師	佐々木 てる (50) <平成30年4月>	兼任	講師	佐々木 てる (50) <平成30年4月>
		歴史学			歴史学			歴史学
兼任	講師	小沼 良次 (43) <平成30年4月>	兼任	講師	小沼 良次 (43) <平成30年4月>			
		グラフィックス			グラフィックス			
兼任	講師	浅利 成就 (54) <平成30年4月>	兼任	講師	浅利 成就 (54) <平成30年4月>	兼任	講師	浅利 成就 (54) <平成30年4月>
		農業概論			農業概論			農業概論
兼任	講師	石岡 れい子 (63) <平成30年4月>	兼任	講師	石岡 れい子 (63) <平成30年4月>	兼任	講師	石岡 れい子 (63) <平成30年4月>
		行動の科学 教育心理学			行動の科学 教育心理学			行動の科学 教育心理学
兼任	講師	斗沢 栄一 (70) <平成30年4月>	兼任	講師	斗沢 栄一 (70) <平成30年4月>	兼任	講師	斗沢 栄一 (70) <平成30年4月>
		食料経済学			食料経済学			食料経済学
兼任	講師	榎谷 伸夫 (69) <平成30年4月>	兼任	講師	榎谷 伸夫 (69) <平成30年4月>	兼任	講師	榎谷 伸夫 (69) <平成30年4月>
		地域文化論			地域文化論			地域文化論
						兼任	教授	杉山 幸子 (55) <平成30年4月> 教育心理学
						兼任	教授	田名場 忍 (56) <平成30年4月> 教育心理学 教育相談 生徒指導論
						兼任	講師	森本 洋介 (38) <平成30年4月> 教育課程論 教育方法論
						兼任	講師	原 圭寛 (30) <平成30年4月> 教育原理

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年、平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・榊克裕教授就任辞退により、平成29年9月から松井克明専任講師を後任として採用。

【平成30年度】

- ・大谷真樹学長任期満了のため退任、後任として法官新一理事長が学長を兼務。大谷教授（前学長）は、兼任・教授として科目を担当。
- ・中居裕教授就任辞退。兼任・講師として「流通経済論」を担当。
- ・中居裕教授就任辞退により、鶴見浩一郎教授が「水産経済論」を担当。
- ・教員組織充実のため、堤静子准教授を平成30年4月より採用。
- ・工藤祐太郎助教、所属学科で講師へ昇格。
- ・綿谷貴志助教、所属学科で講師へ昇格。
- ・小沼良治兼任講師に代わり、馬場祥次兼任教授が「グラフィクス」を担当。
- ・教職課程申請結果に伴い、以下の内容に変更。
 - ①大沢泉教授に「商業科教育法A」「商業科教育法B」の2科目を追加
 - ②村本卓教授に「情報科教育法A」「情報科教育法B」の2科目を追加
 - ③鈴木俊裕教授から「教育原理」を担当予定科目から削除
 - ④小林喜輝兼任教授から「教育実習A」を担当予定科目から削除
 - ⑤杉山幸子兼任教授（教育心理学担当）を追加
 - ⑥田名場忍兼任教授（教育心理学、教育相談、生徒指導論）を追加
 - ⑦森本洋介兼任講師（教育課程論、教育方法論）を追加
 - ⑧原圭寛兼任講師（教育原理）を追加

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
12	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
15	6	3	0	24	12	7	4	0	23	12	7	4	0	23
(15)	(6)	(3)	(0)	(24)						[Δ3]	[1]	[1]	[0]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記(B)）の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	3	3
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{24} = \boxed{95.83} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{3}{23} = \boxed{13.04} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	大谷 真樹	選択	地域イノベーション・マネジメント	②	任期満了に伴い学長を退任。附置機関である地域連携研究センター教授に就任したため、専任教員就任を辞退（30）			
			選択	地域経営学特殊講義Ⅰ	②				
2	教授	中居 裕	必修	基礎演習	①	任期満了に伴い教授を退任したため就任辞退（30）			
			必修	プレゼンテーション	①				
			必修	研究演習Ⅴ	①				
			必修	研究演習Ⅵ	①				
			選択	水産経済論	①				
			選択	流通経済論	②				
3	教授	権 克裕	選択	政治学	①	他の教育機関に転出したため就任辞退（30）			
			必修	キャリアデザインⅢ	①				
			必修	キャリアデザインⅣ	①				
			必修	キャリアデザインⅤ	①				
			必修	キャリアデザインⅥ	①				
			選択	キャリアデザインⅦ	①				
			選択	キャリアデザインⅧ	①				
			必修	研究演習Ⅰ	①				
			必修	研究演習Ⅱ	①				
			必修	研究演習Ⅲ	①				
			必修	研究演習Ⅳ	①				
			必修	研究演習Ⅴ	①				
			必修	研究演習Ⅵ	①				
			選択	日本経済論	①				
選択	財政学	①							
選択	地方財政論	①							
合計（D）					後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
3	人	必修	14 科目	必修	22 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	10 科目	選択	0 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	24 科目	計	22 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（F）					後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担当教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
3	人	必修	22 科目	必修	22 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	2 科目	選択	0 科目	選択	2 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	24 科目	計	22 科目	計	2 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{3}{24} = \boxed{12.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴い退任した2名のうち、1名は兼任教員として科目を担当し、もう1名の科目は専任教員が担当する。 ・ 転出した1名の科目は、専任教員が担当する。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (29年1月)	<p>「地域経営」を謳っているものの、「地域性」に特化した科目は、基幹科目・地域経営領域群の中でさえ「地域経営論」しかみられない。少なくとも「地域経営領域」科目群には、八戸市、あるいは青森県における地場産業の強みや問題点を解説する科目や、地方創生のための産官学(金)連携の他地域における先行事例・先端事例を紹介する科目などが複数開設されていることが望ましい。</p>	<p>事前相談に諮り、当時の「その他の意見」を踏まえ、以下の2科目を追加ならびに2科目の講義棟の内容を変更した。届出申請の際に、新旧対照表を提出済み。(29)</p> <p>留意事項</p> <p>(科目の追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域産業論 ・ 地域文化論 <p>(講義等の内容変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業・ベンチャー企業論 ・ 地域イノベーション・マネジメント 	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	「該当なし」		

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。

その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<地域経営学部 地域経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 授業科目の名称の変更 教師論	① 教職課程申請における審査の結果に伴い、教職概論とした。
② 講義等の内容の変更 英語Ⅰ、英語コミュニケーション、日本国憲法、経営学、簿記原理Ⅰ、会計学原理、経営史、金融入門、人的資源管理、地域経営論、簿記原理Ⅱ、中級簿記、工業簿記、財務諸表論、統計学、統計演習、経営管理論、経営戦略論、金融経済論、マーケティング論、商事法、原価計算論、上級簿記、経営分析論、情報システム設計、情報システム開発、アプリケーション開発実習Ⅰ、アプリケーション開発実習Ⅱ、デザイン、グラフィックス、職業指導、教職概論、教育原理、教育心理学、教育行政、教育課程論、商業科教育法A、商業科教育法B、情報科教育法A、情報科教育法B、特別活動論、教育方法論、生活指導論、教育相談、教育実習A、教職実践演習	② 教職課程申請における審査の結果に伴い、内容を変更する。 (別添教職課程申請認可後新旧対照表を参照)
③ 教員の追加 杉山 幸子 田名場 忍 森本 洋介 原 圭寛	③ 教職課程申請における審査の結果に伴い、教員の追加をする。 (別添教職課程申請認可後新旧対照表を参照)
④ 担当授業科目の追加 大沢 泉 村本 卓	④ 教職課程申請における審査の結果に伴い、担当授業科目を追加する。 (別添教職課程申請認可後新旧対照表を参照)
⑤ 担当授業科目の削除 鈴木 俊裕 小林 喜輝	⑤ 教職課程申請における審査の結果に伴い、担当授業科目を削除する。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・教授会のもと「ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会が設置されている。
- ・FD委員会に関しては、別添の通り「八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会規程」に規程している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・4月2日に法人主催のFD研修会を全教職員対象に実施した。（法人主催）
- ・4月2日に新任教員対象の研修会を実施した。

c 委員会の審議事項等

- ・教育活動改善のための方策に関する事
- ・学生による授業評価の実施および結果分析に関する事
- ・公開授業の実施、評価および結果分析に関する事
- ・FD活動報告書等の刊行に関する事
- ・その他FD活動に関する事

② 実施状況

a 実施内容

- ・法人SD研修会
- ・新任教員のための研修会
- ・新任教員向け授業支援システム研修会
- ・授業支援システム研修会（年数回予定）
- ・外部講師による研修会もしくはFDワークショップ（年1回予定）
- ・学生による授業評価アンケートの実施（年2回予定）
- ・教員相互の授業評価アンケートの実施（年2回予定）
- ・公開授業・授業参観の実施（年2回予定）
- ・FDハンドブック（FD報告書）の作成（年度終了後）

b 実施方法

- ・法人全教職員への研修会
辞令交付式終了後に実施した。
- ・新任教員のための研修会
本学のFD活動に理解・協力を得るために学内のFD活動についての説明を実施した。
- ・新任教員向け授業支援システム研修会
本学で採用している授業支援システムの活用方法を実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・新任教員のための研修会
4月3日に開催された「新任教員研修会」新任教員5名（大学、短期大学部）に、FD委員長より活動内容についての説明を実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・今後の活動内容を有効活用するよう取り組む予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・今後の活動内容を有効活用するよう取り組む予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・例年、冊子で刊行し、図書館で閲覧できるように設置している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・別紙のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成30年10月 公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行しているが、外部への公表はHPで行なっている。
- ・大学ホームページ上に公開予定（平成30年10月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成36年度に評価機関（公益財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無

（ 有 ・ 無 ）

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期

（ 平成30年6月30日 ）

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。